

## 平成 23 年度麻布大学静岡県同窓会（静岡県支部）総会報告

平成 23 年度麻布大学静岡県同窓会総会（彦野卓馬会長）及び懇親会が 7 月 3 日（日）に静岡市のクーポール会館において開催されました。当日は、梅雨の合間の晴天に恵まれ汗ばむほどの暑さでした。東西に長い静岡県のため、西は浜松市から東は伊東市までまた獣医学科の卒業生ばかりでなく全学科より 29 名の会員のみなさんが参集されました。伝統ある本学のことゆえ、参加者の年代も幅広く、最高齢は昭和 34 年ご卒業の青木慶祐氏でした。また、総会議事は順調に進行し、提出議題については満場一致で採択されました。

本年度は大学より獣医学部獣医学科より河合一洋先生及び生命・環境科学部環境科学科より久松伸先生の 2 名の先生を派遣していただきました。河合先生には昨年宮崎県で甚大な被害をもたらした口蹄疫について、現場での貴重な体験をもとに御講演していただきました。また、久松先生にはこの秋に竣工する生命・環境科学部新校舎の紹介及び御専門の研究内容について興味深い御講演をいただきました。

その後、懇親会では先輩、後輩の隔てなく無礼講ということで楽しく過ごし、アツという間の 2 時間あまりでした。老いも若きも同窓生同士、母校同窓会の発展に会員全員で協力していこうと結束を新たにしたりと時でした。そして、また来年も皆が元気で顔を合わせようとお互いの健康を祈念し閉会しました。

（静岡県支部事務局 杉山和寿）

